

人生のつながりを創造する



ブライアン・ハウジ コンシューマーおよび 商業 ソリューション部門社長

経歴

ブライアン・ハウジはモレックスのコンシューマーおよび商業ソリューション (CSS) 部門のシニアバイスプレジデント兼社長で、モレックス グローバルリーダーシップ チームのメンバーです。この役割は2023年に開始し、部門のパワー用およびシグナル用事業部、マイクロ ソリューション事業部を指揮しています。社長として、ブライアンはCCSが、顧客と従業員の両方の体験で変革のチャンスの利用をサポートすると同時に、相手先商標製造会社 (OEM)、流通チャネルパートナー、電子機器製造受託サービス (EMS)、相手先ブランドによる設計・製造 (ODM) 顧客で、長期にわたる収益が得られる成長を求めています。

ブライアンは1998年にモレックスに入社し、当初はイリノイ州のライルで営業担当者として勤務していました。その後、さまざまな能力を必要とする役割に就き、2013年以来、モレックスの主要相互接続ビジネスを担当しています。CCS部門のリーダーシップを引き受ける前は、DataComおよびスペシャリティソリューション (DSS) 部門の銅ソリューション事業部 (CSBU) のバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーでした。その役割では、高速伝送用銅コネクタ、ローケーブル、ケーブルアセンブリ、シリコンパッケージ、FPGAベースのカードアセンブリ、およびデータコミュニケーションおよびテレコミュニケーションで主に使用する相互接続ソリューションの設計と製造を担当していました。

ブライアンは、直接接続・直交相互接続ソリューション関連の3つの特許を保有しています。彼は、「Electronic Products Magazine」、「EE Times」、「Arrow Electronics Publication」に掲載された技術ホワイトペーパーと公開された数種類の記事を共同執筆しました。彼は、3つのDesignConイノベーションアワードを受賞した開発チームを率いました。モレックスのグローバルリーダーシップチームのメンバーシップに加えて、彼はモレックスの新規ベンチャー投資レビューボードのメンバーでもあります。

ブライアンは、ネブラスカ・カーニー大学で経営学と産業工学の理学士号、イリノイ州エバンストンにあるノースウェスタン大学のケロッグ経営大学院でMBAを取得しました。